

地域の交通に関する意見交換会 (公共交通の現状について)

公共交通の現状①

公共交通の種類

- 鉄道(JRなど)
- 軌道(路面電車など)
- バス(路線バス, コミュニティバス(生活バス), 乗合タクシーなど)
- タクシー
- 自家用有償旅客運送(交通空白地輸送, 福祉輸送) ※
- 定期船(離島航路, 生活航路など)
- 航空機

公共交通の現状②

自家用有償旅客運送とは

バス、タクシー事業が成り立たない場合であって、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとった上で、市町村やNPO法人等が、自家用車を用いて提供する運送サービス

呉市の導入事例

- ・交通空白地輸送：なし
- ・福祉輸送：2者

公共交通の現状③

参考

○住民組織による乗合タクシー

- ・呉市警固屋地区 H22年運行開始
- ・呉市吉浦地区 H23年運行開始

○相乗りタクシー(R3年11月制度導入)

目的地の近い旅客同士を運送開始前にマッチングし、タクシーに相乗りさせて運送するサービス。

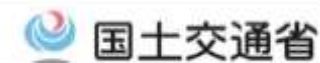
運賃は、原則として乗車距離に応じて按分するルール。

○AIオンデマンド乗合交通

利用者の予約に対して、人工知能(AI)による最適な運行ルート、配車をリアルタイムに行う乗合輸送サービス。

公共交通の現状④

出典:国土交通省資料

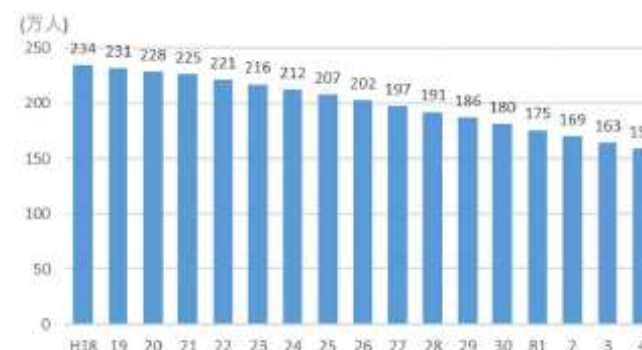


地域公共交通の現状

路線廃止の状況

- ・一般路線バス（平成20年度→令和4年度）
20,733 kmの路線が廃止。
- ・鉄軌道（平成12年度→令和4年度）
1,158 km・45路線が廃止。

第二種運転免許保有数

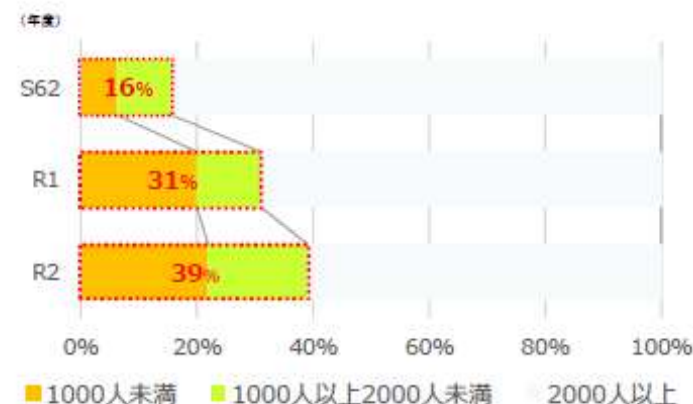


国土交通省「運転免許統計（令和4年版）」をもとに国土交通省作成

コロナ前後における赤字事業者の割合



輸送密度2,000人未満の鉄道路線の割合



※JR旅客6社路線キロベース

地域の交通が必要な理由

- 免許を持たない方や、免許を返納された方をはじめ、その地域に関わる人が気兼ねなく移動することができる。
- 人の移動が活発になると、日常生活の満足度が高まり、地域全体の活性化につながる。